

目標達成計画

事業所名 グループホーム トトロの森作成日：平成 29年 12月 1日市町村受理日：平成 29年 12月 5日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 新たに非常災害マニュアルを作成したが、作成されてからの期間が短く、事業所全体・協力関係機関での共有が成されていない。	事業所全体・協力関係機関への周知を行ない、訓練及び非常災害時にマニュアルを基に行動する事ができる。	1ヶ月に1回行う全体会議で事業所全体に周知を行うと共に、事業所の防火管理者を主体に個々の職員に再度、説明をおこない周知徹底を図る。協力関係機関には防火管理者からマニュアルの説明を行い、協力を仰ぎたい部分には特に、協力関係機関と意見交換を行いながら協力部分を明確に周知を行なっていく。	2ヶ月
2	35	○災害対策 9月に実施した地震に伴った火災想定を検証避難訓練は非常災害を取り入れた1回目の訓練である事から、実施後に抽出された課題を職員全体で検討し、日々の中から実践的な訓練に取り組む必要がある。	日々の訓練が定着され、その訓練の中で課題の検討・改善を行いながら、火災以外での非常災害訓練及び災害時でも訓練に乗っ取った行動を行なう事ができる。	防火管理者が主体となり、非常災害マニュアルを基にしたイメージトレーニングや初動動作・移動方法の確認等の小分けにした訓練内容の検討。防火管理者が主体となって行う日々の訓練の定例化。評価区分と基準を設け、評価を実施。	3ヶ月
3	36	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 接遇研修・プライバシー保護に関する研修は新人オリエンテーション時のみしか行っていない(外部研修で学ぶこともあるが、双方に対する表立った研修ではない)。	接遇・プライバシー保護に関する知識を得られる機会が増加し、事業所全体で双方の内容を理解した言動が取られている。	接遇・プライバシー保護に関する研修の定期的な参加。 研修受講者は施設の会議にて発表の実施。 研修受講者は研修報告書の項目にある「今後施設で役立てたいと思うこと」に挙げた内容を実施し、翌月の会議にて実践報告の発表を行う。 不適切な言動が見られた際は、管理者及び職員同士が意見交換を行いながら改善に努める。	5ヶ月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。